

社協だより

第145号
平成29年4月27日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



とどけます みんなの元気

貫田区元気体操サークル (小代区)

貫田区では毎週日曜日の午後、元気体操サークルを行っています。いつまでも元気に過ごすそうと、毎回20人前後の高齢者が集会所に集まり、各自で血圧測定をした後、ラジオ体操をはじめ、唱歌や香美町民歌に合わせて楽しく体を動かしています。

昨年2月にスタートして以来、農繁期も大雪の日もほとんど休まず集まっているという貫田区。そのポイントを尋ねると「ひと月ずつ、組ごとに順番で鍵当番や椅子などの準備を行っていること、体操の後は飴など家にあるものをみんなが持ち寄って、時間を忘れるくらいおしゃべりを楽しんでいること、お茶は各自で持参するなど手間をかけないこと」だそうです。代表の小林登洋子さんは、「週一回のペースだと、都合が悪くて休んでも次の週には顔を合わせることができます。また、続けて顔を見ないと心配になって声をかけに行くこともでき、お互い安心ですよ」と話してくれました。

《 今月の主な内容 》

平成29年度事業計画・予算 …… 2～3
平成29年度社協組織図 …… 4～5
すていぞ！サロン活動 …… 6

日常のつながりの大切さ …… 6
小代区介護者のつどい …… 7
認知症カフェ えんがわ …… 7
善意銀行だより・収集ボランティア …… 8



平成29年度 香美町社会福祉協議会

事業計画と予算

「やさえあい安心して暮らせるまちづくり」を目指します。

去る3月29日の第44回評議員会において、平成29年度の事業計画と予算が決定されました。

主な事業

I. ささえあつまちづくり

① 集落福祉活動の充実・生活支援体制整備の推進

- 福祉活動のさらなる推進と、住民主体の新たなささえあいの仕組みづくりの推進に努めます。
- いきいきサロン活動の支援
- 見守り活動モデル事業の実施
- 屋根の雪おろし費用の一部助成事業
- 集落福祉活動研修会等の実施

② ボランティア・市民活動の活性化と地域及び学校での福祉学習の推進

ボランティア養成、開拓、活

II. 自分らしく暮らせるまちづくり

① 総合相談による相談支援体制の推進

住民の皆さまの困りごとを各種専門相談や職員による常設相談で受け止め、適宜適切な関係機関につなぎ、困りごとへの対応に努めます。

② 当事者の支援と権利擁護支援の推進

いきづらさを抱える方のあらゆる課題を受け止め、解決に向けて取り組みます。

◎ 認知症カフェ「えんがわ」の実施

◎ サロン「ほのぼの」の実施

◎ 「カミング」の実施

◎ 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の実施

◎ 生活困窮者自立支援相談機関との連携

③ 在宅福祉サービスの推進

介護予防に重点を置き、地域包括支援センターや関係機関と連携を図りながら介護保険外サービス事業を推進します。

◎ 元気デイサービスの実施

◎ 光るチャイム・玄関周りの手すり設置助成事業

◎ つどい場づくりの推進

「みんなの家」事業

「畑の家」事業

III. 安心・安全なまちづくり

① 災害にも強い支援体制の推進

各種マニュアルを見直し、災



▲元気デイサービス 村岡リハビリセンターで介護予防体操

害時迅速に対応できるようにします。さらに「福祉・防災マップ要援護者登録更新」をとおして、地域での課題を住民と共有し、平常時からの見守り活動の推進に努めます。

◎ 福祉・防災マップ要援護者登録更新

◎ 除雪ボランティア受入体制づくりの推進

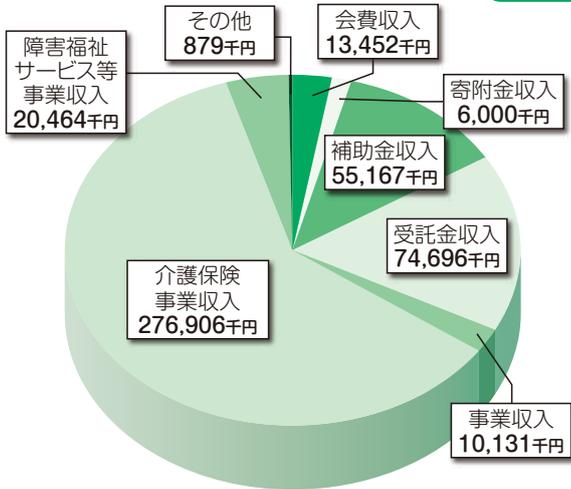
② 介護保険事業・障害福祉サービスの推進

本人が望む在宅生活の継続のため、高齢者福祉、障害者福祉のサービス体制の強化、推進に努めます。

平成29年度資金収支予算書

収入の部

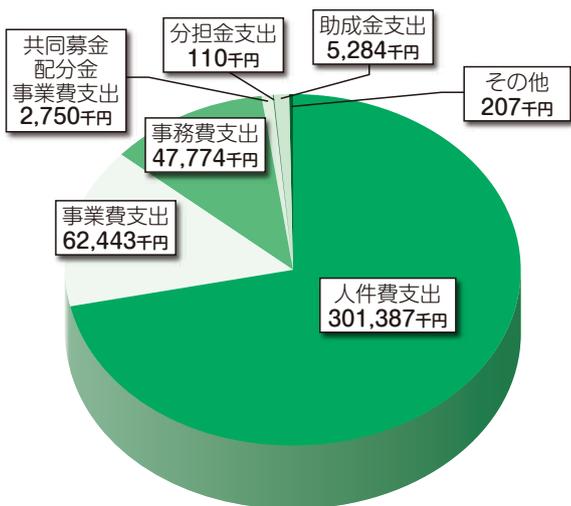
(単位：千円)



科目	予算額	摘要
会費収入	13,452	一般会費、賛助会費
寄附金収入	6,000	善意銀行寄附金
補助金収入	55,167	県、町、県社協補助金、共同募金
受託金収入	74,696	町受託事業、町指定管理施設受託料
事業収入	10,131	介護用品幹旋、衣裳
介護保険事業収入	276,906	介護保険サービス報酬、利用料
障害福祉サービス等事業収入	20,464	日中一時支援、居宅介護福祉サービス報酬、利用料
その他の収入	879	利息、雑収入等
事業活動収入合計	457,695	

支出の部

(単位：千円)



科目	予算額	摘要
人件費支出	301,387	職員人件費、役員報酬
事業費支出	62,443	介護保険、地域福祉、ボランティア、受託事業等
事務費支出	47,774	業務委託費、光熱水費、通信運搬費、修繕費
共同募金配分金事業費支出	2,750	歳末たすけあい運動配分金
分担金支出	110	各種団体等分担金
助成金支出	5,284	各種団体・事業・屋根の雪おろし等助成
その他	207	雑支出
事業活動支出合計	419,955	



- ・社協会費、賛助会費は、社協の基礎的な財源として、本所及び支所の事務的経費（事務所維持管理費、広報費、事務機器リース料等）として充当させていただきます。
- ・善意銀行寄附金収入は香美町の地域福祉・ボランティア事業、屋根の雪おろし助成金等として、住民福祉の向上のために充当させていただきます。
- ・町からの受託金は、外出支援サービス事業、配食サービス事業、いきいきサロン等の事業受託金及び指定管理施設（6施設）の管理受託金です。
- ・事業費収入のうち、衣裳貸出収入は、社協運営費に充当いたします。

※詳しい事業計画、予算は本所、各支所で閲覧できますので、お気軽にお越しください。



ストップ・ザ・無縁社会 全県キャンペーン

絆つなげる
明日へつながる

すごいぞ! サロン活動

人も地域も
いきいき
元気に

vol.4 ほっとあまるべ（香住区余部）

●誕生 「誰でも気楽につどえる場所が作りたい」と思っていた元民生委員さんと、サロンがあつたら、と考えていた余部地区公民館長さんが協力し、公民館と自治会の後押しを受けて約2年半前に誕生しました。

●頻度 毎週水曜日

●スタッフ ボランティア8名

●周知方法 参加者、スタッフ

の声かけ

●うちのサロンの自慢はここ！

余部地区全体のサロンとして開催しているので、色々な集落から参加者が集まっており、鑑から来られる方もあります。地域の方が協力的で、時々飲み物やおやつ、食器などを差し入れていただくそうです。子育て広



場との交流や、オープンスクールへの参加など、サロンが多世代交流の機会にもなっています。参加者もスタッフも「無理なく楽しいのが一番!」と、体操やゲームをするのも長くても30分くらいにして、おしゃべりなどの自由な時間を多くとっています。参加者は「水曜午後は、他の予定は入れんようにしとる」と笑顔で話されていました。

●これから 参加者が固定化してしまっていることが課題。一度来てもらえると、楽しいことがわかってももらえらぬと思うので、まだ来られていない方にも声かけをしていきたい、と代表の川本さんは話されていました。

日常のつながりの大切さ

災害時要援護者の支援

地域住民相互の日常的なつながりや、高齢者などの見守り・安否確認などの活動の延長線上に災害時救援活動があります。

各地で発生する災害時には、停電地域の拡大と共に、在宅治療患者から人工呼吸器や吸引器のバッテリー容量の不足による救急要請が消防署に相次ぎます。また、道路の寸断や浸水による孤立の長期化により、人工透析等で通院加療中の患者からの救急要請も目立ちます。

（公助）

そのような状況下でも、区長さんの呼びかけで、近所の方々が燃料を持ち寄り、小型発電機を動かし続けたことで、その人の命をつなぐことができました事例もあります。

（共助）



▲ ふだんのつながりが大切です

地域づくりを通じて、ふだんから近所同士の助け合いや防災・防犯に対する意識を高めておくことが、いざという時の助け合い活動につながります。いきいきサロン、畑の友、散歩仲間など、家から一歩出かけて顔を合わせられる機会を作っておくことが自分を助けてくれます。

介護者のつどいは、在宅で家族を介護されている方々が心身のリフレッシュ、また介護に関する知識や情報を交換する場です。小代区では社会福祉協議会をはじめ、こぶし園や町包括支援センターと協働して年4回のつどいを計画し、介護者の皆さんが元気になれるような支援をしています。

昨年度は、「但馬長寿の郷」を訪れ、福祉用具展示場を見学し、理学療法士の話を伺ったほか、こぶし園で橋本主任相談員から「看取り」について学ぶ機会を持ちました。

また、香住・新温泉方面へのお出かけでは、絵手紙作りに挑戦し、温泉散策を楽しみました。

小代区 「介護者のつどい」

～一年間の活動を振り返って～

中でも絵手紙作りは好評で、初めての人が大半でしたが、描きたい物を選んで描き、色を付けていくと、どんどん面白くなっていきました。次々に個性豊かな作品ができあがりました。

他にも、いこいの里で腰痛予防についての話や体操を教わって体験するなど、毎回、色々な学びがあるとともに、和気あいあいとした雰囲気の中、皆さん笑顔で会話を楽しんでおられます。

今後も介護者の皆さんが知りたいことや心癒される内容などを考えながら、楽しく充実したつどいを計画しますので、お気軽にお問い合わせください。



▲～香住にて、手作り絵手紙完成～

認知症カフェ えんがわ



大切な家族が認知症になる・・・戸惑いと不安。
そして、悩みと混乱・・・きっと誰もが経験することです。
同じ介護者と言う立場の人たちで、日頃から思っていることや、対応の仕方など家族同士で話してみませんか・・・？ 一人で悩まないで・・・

平成29年度開催日

4月20日(木)	5月19日(金)	6月20日(火)	7月20日(木)
8月18日(金)	9月20日(水)	10月16日(月)	11月20日(月)
12月20日(水)	1月19日(金)	2月20日(火)	3月20日(火)

開催時間 13:30～15:30

開催場所 香住区七日市249番地「みんなの家」

参加費 一人 100円

お問合せ先 本所 0796-39-2050

